



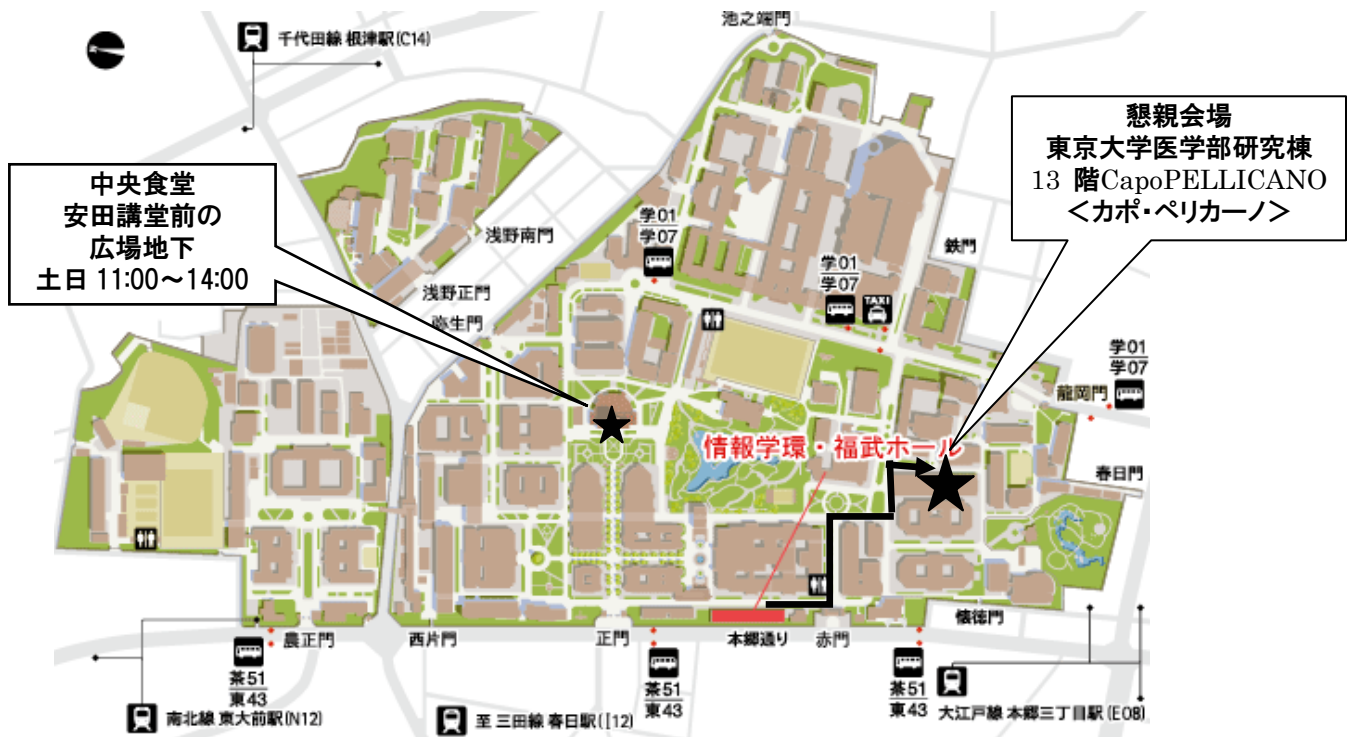
# 日本災害情報学会 第14回学会大会プログラム

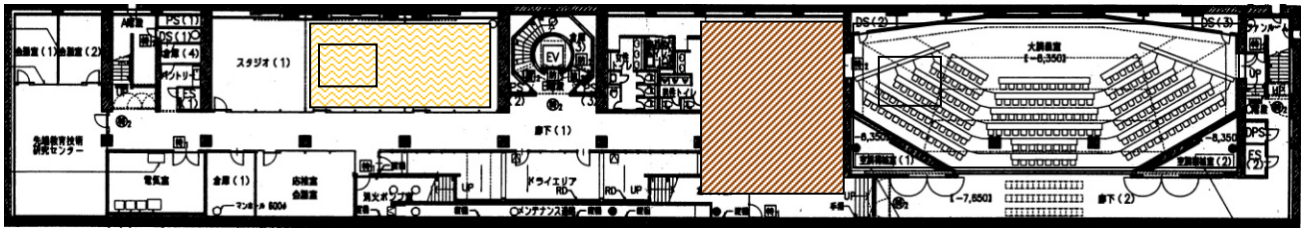


— 東京大学大学院情報学環・福武ホール —

10月27日(土) 受付開始 8:45~			
開会	9:30~		
研究発表	9:40~11:50	A会場: 福武ラーニングシアター	B会場: 福武ラーニングスタジオ
昼休み	11:50~13:30		
(ポスターセッション・メディアセッション 13:30~14:50 ホワイエほか)			
研究発表	13:30~17:50	A会場: 福武ラーニングシアター	B会場: 福武ラーニングスタジオ
懇親会	18:30~20:00	Capo PELLICANO	
10月28日(日) 受付開始 8:30~			
研究発表	9:00~11:50	A会場: 福武ラーニングシアター	B会場: 福武ラーニングスタジオ
招待講演	12:00~12:30	A会場: 福武ラーニングシアター	
(韓国災害情報学会)			
昼休み	12:30~13:30	A会場: 福武ラーニングシアター	
総会	13:30~14:10	A会場: 福武ラーニングシアター	
廣井賞授賞式・受賞講演	14:10~15:00	A会場: 福武ラーニングシアター	
大会記念シンポジウム	15:00~17:30	A会場: 福武ラーニングシアター	
閉会	17:30		

会場：東京大学 情報学環・福武ホール（赤門を入ってすぐ左手の2階建てのビル）地下2階  
 東京メトロ丸ノ内線本郷3丁目・都営大江戸線本郷3丁目、東京メトロ南北線東大前下車  
 参加費：会員 2,000 円、非会員 4,000 円、学生 1,000 円  
 予稿集代：会員 2,000 円、非会員 4,000 円、学生 1,000 円、非会員学生 2,000 円  
 懇親会費：会員・非会員 4,000 円、学生 2,000 円  
 懇親会場：東京大学医学部研究棟 13 階 Capo PELLICANO<カポ・ペリカーノ>





(一件につき発表8分、質疑・討論3分)

10月27日(土)9:40~11:00

**A会場：福武ラーニングシアター**

**A1 東日本大震災(1)(座長 福田充)**

- A-1-1 東日本大震災における自治体対応  
—調査団中間報告— 東日本大震災調査団
- A-1-2 南相馬市の対応と市民の意識—東日本大  
震災調査団 沿岸自治体調査から—  
三島 和子(セコム|S研究所)  
井上 雅浩(芝浦工業大学)
- A-1-3 福島原発事故にともなう静岡県周辺の放  
射能汚染の詳細地図化とその意義  
小山 真人(静岡大学防災総合センター)
- A-1-4 松江市における原発事故を想定した避難  
誘導の検討  
浅田 純作(松江工業高専環境・建設工学科)  
岩佐 卓弥(松江工業高専専攻科)  
山根 啓典(復建調査設計)  
野崎 康秀(復建調査設計)  
片田 敏孝(群馬大学大学院)  
荒尾 慎司(松江高専環境・建設工学科)
- A-1-5 東京電力福島第一原子力発電所事故における複  
合災害的側面の諸相  
関谷 直也(東洋大学社会学部)
- A-1-6 福島第一原子力発電所事故における周辺住民の  
避難行動とメディア利用  
福田 充(日本大学法学部)

**B会場：福武ラーニングスタジオ**

**B1 防災システム(1)災害情報システム  
(座長 井口隆)**

- B-1-1 自主防災組織の活動支援のための情報システム  
の可能性と課題  
上野 卓哉(兵庫県立大学応用情報科学研究科)  
有馬 典孝(兵庫県立大学応用情報科学研究科)  
有馬 昌宏(兵庫県立大学応用情報科学研究科)
- B-1-2 静岡県における災害時の情報共有システムの開  
発と検証  
内山 敬介(静岡県企業局)  
岩田 孝仁(静岡県危機管理部)  
牛山 素行(静岡大学防災総合センター)  
横幕 早季(静岡大学防災総合センター)
- B-1-3 静岡県における防災情報共有システム利用者  
の意見集約手法の開発  
横幕 早季(静岡大学防災総合センター)  
牛山 素行(静岡大学防災総合センター)  
大森 康智(静岡大学防災総合センター)  
増田 俊明(静岡大学防災総合センター)  
内山 敬介(静岡県企業局)  
岩田 孝仁(静岡県危機管理部)
- B-1-4 避難情報の伝文テンプレート機能の開発と  
実装  
鈴木 猛康  
(山梨大学地域防災・マネジメント研究センター)  
津田 哲平(山梨大学大学院医学工学総合教育部)
- B-1-5 南海トラフにおける巨大地震をテーマとした市  
民目線の災害シナリオと啓発アプリケーションの  
開発  
倉田 和己(名古屋大学減災連携研究センター)  
新井 伸夫(日本気象協会)  
福和 伸夫(名古屋大学減災連携研究センター)
- B-1-6 「災害事例データベース」の作成と Web 公開  
について  
井口 隆(防災科学技術研究所)  
内山庄一郎(防災科学技術研究所)  
鈴木比奈子(防災科学技術研究所)  
藤原 広行(防災科学技術研究所)

10月27日(土) 11:10~12:20

**A会場：福武ラーニングシアター**

**A2 東日本大震災（2）（座長 沼田宗純）**

- A-2-1 3・11 臨時災害放送局の現状と課題  
～岩手県内の災害FM局の事例紹介～  
野田尚紀（岩手県立大学大学院総合政策研究科）
- A-2-2 東日本大震災のインターネット公開映像を用いた震災アーカイブの構築  
遠藤 教昭（岩手大学人文社会科学部）  
竹原 明秀（岩手大学人文社会科学部）
- A-2-3 東日本大震災における神社の津波被害  
現地調査報告  
鈴木比奈子（防災科学技術研究所）  
内山庄一郎（防災科学技術研究所）  
堀田 弥生（防災科学技術研究所）
- A-2-4 被害想定と防災基本計画を全体フレームワーク  
に用いた東日本大震災のマクロ的把握  
～NHK 総合を事例として～  
沼田 宗純（東京大学生産技術研究所）  
原 綾香（中央大学理工学部都市環境学科）  
目黒 公郎（東京大学生産技術研究所）
- A-2-5 災害状況過程の時系列的変化を把握するための  
ランニングスペクトル解析手法の開発  
—福島民報を事例にした基礎的検討—  
沼田 宗純（東京大学生産技術研究所）  
目黒 公郎（東京大学生産技術研究所）

**B会場：福武ラーニングスタジオ**

**B2 防災システム（2）（座長 廣井悠）**  
**モバイル・地図情報システム**

- B-2-1 新宿区笹笥町における携帯情報端末を用いた集団避難時の避難行動  
浅見 圭貴（東京理科大学大学院工学研究科）  
藤岡 弦（東京理科大学大学院工学研究科）  
小林 大二（千歳科学技術大学）  
野嶋 尚子（Net & Logic）  
市原 和雄（Net & Logic）  
桜井 将人（東京理科大学工学部）  
山本 栄（東京理科大学工学部）
- B-2-2 データ融合による災害時及び平常時のモビリティ情報の生成  
桑原 雅夫（東北大学大学院情報科学研究科）  
大畑 長（東北大学大学院情報科学研究科）  
金 進英（東北大学大学院情報科学研究科）  
古市 信道（日本気象協会）  
櫻井 康博（日本気象協会）  
本間 基寛（日本気象協会）  
堀口 良太（アイ・トランスポート・ラボ）  
花房比佐友（アイ・トランスポート・ラボ）  
森 一夫（アジア航測）  
浦山 利博（アジア航測）  
佐口 治（アジア航測）  
今井 武（本田技研工業）  
津田 博之（住友電工システムソリューション）  
江藤 和昭（オリエンタルコンサルタンツ）
- B-2-3 GPS・GISを用いた避難行動支援システムの提案  
深田 秀実（小樽商科大学社会情報学科）  
橋本 雄一（北海道大学大学院文学研究科）  
赤淵 明寛（ヒューネス）  
沖 観行（ヒューネス）  
奥野 祐介（北海道大学大学院文学研究科）
- B-2-4 QRコードを用いた災害時要援護者支援システムの開発  
辻 利則（宮崎公立大学人文学部）  
山元 弘道（障がい福祉サービス事業所 T.H.S. RaCool）  
福田 茂則（フェニックスシステム研究所）  
平川 正巳（フェニックスシステム研究所）  
大野 伸治（フェニックスシステム研究所）
- B-2-5 スマートフォンによる安否確認・避難誘導アプリの開発  
廣井 悠（名古屋大学減災連携研究センター）

（昼休み 12:30~13:30）

10月27日(土) 13:30~14:50

**ポスターセッション・メディアセッション（ホワイエほか）**

**ポスターセッション**

- P-01 被災地後方支援のためのオンラインとオフラインによる運用が可能な Web-GIS の開発  
田口 仁（防災科学技術研究所）  
長坂 俊成（防災科学技術研究所）  
臼田裕一郎（防災科学技術研究所）
- P-02 e コミマップを活用した地域防災活動の成果  
～第2回 e 防災マップコンテストの事例～  
須永 洋平（防災科学技術研究所）  
長坂 俊成（防災科学技術研究所）  
李 泰榮（防災科学技術研究所）  
田口 仁（防災科学技術研究所）  
臼田裕一郎（防災科学技術研究所）
- P-03 被災地における要援護者等の見守り情報の管理・共有～東日本大震災被災地を対象にしたシステム開発の事例～  
李 泰榮（防災科学技術研究所）  
田口 仁（防災科学技術研究所）  
長坂 俊成（防災科学技術研究所）  
半田 信之（防災科学技術研究所）
- P-04 東日本大震災における災害復興デジタルアーカイブの取り組み—記録・収集・保存・公開・利活用  
長坂 俊成（防災科学技術研究所）  
半田 信之（防災科学技術研究所）  
田口 仁（防災科学技術研究所）  
李 泰榮（防災科学技術研究所）  
須永 洋平（防災科学技術研究所）

- P-05 地方自治体の災害対応業務分析に基づく官民協働危機管理クラウドシステムの開発  
船田 晋 (防災科学技術研究所)  
織原 義明 (防災科学技術研究所)  
田口 仁 (防災科学技術研究所)  
長坂 俊成 (防災科学技術研究所)
- P-06 リアルタイム浸水情報の実用化  
中根 和郎 (防災科学技術研究所)  
長坂 俊成 (防災科学技術研究所)  
臼田裕一郎 (防災科学技術研究所)  
田口 仁 (防災科学技術研究所)  
八文字弘行 (藤沢市土木経営課)  
藤原 健治 (藤沢市土木経営課)  
鈴木 豪 (藤沢市土木経営課)  
野島 亮兵 (藤沢市土木経営課)
- P-07 自然災害情報室における災害資料の最適な配架手法について  
堀田 弥生 (防災科学技術研究所)  
鈴木比奈子 (防災科学技術研究所)  
内山庄一郎 (防災科学技術研究所)
- P-08 実世界 Edutainment によるバーチャル避難訓練のためのリアリティの高い教材  
角川 隆英 (徳島大学大学院)  
三木 啓司 (徳島大学大学院)  
宮下 純 (徳島大学大学院)  
光原 弘幸 (徳島大学大学院)  
井若 和久 (徳島大学大学院)  
上月 康則 (徳島大学大学院)
- P-09 実世界 Edutainment によるバーチャル避難訓練ー南海地震津波を想定した徳島県徳島市津田地区の場合  
三木 啓司 (徳島大学大学院)  
角川 隆英 (徳島大学大学院)  
宮下 純 (徳島大学大学院)  
光原 弘幸 (徳島大学大学院)  
小西 正志 (徳島市立津田中学校)  
井若 和久 (徳島大学大学院)  
上月 康則 (徳島大学大学院)
- P-10 首都圏大規模水害時の避難状況のイメージに向けた3D水害可視化システムの開発  
大原 美保 (東京大学大学院情報学環)  
牧之段浩平 (元東京大学大学院)
- P-11 災害情報のわかりやすさに関する質問紙実験的検討  
田中 淳 (東京大学大学院情報学環)  
関谷 直也 (東洋大学社会学部)  
地引 泰人 (東京大学大学院情報学環)
- P-12 東日本大震災における仙台市の生活支障に関する調査報告ー住まいと健康の観点からー  
地引 泰人 (東京大学大学院情報学環)  
大原 美保 (東京大学大学院情報学環)  
関谷 直也 (東洋大学社会学部)  
田中 淳 (東京大学大学院情報学環)
- P-13 気仙沼市における避難・避難生活に関する質的調査  
杉山由里子 (東洋大学社会学部)  
田井早希恵 (東洋大学社会学部)  
関谷 直也 (東洋大学社会学部)
- P-14 気仙沼市における復旧期に果たしたローカルメディアの役割  
安本 真也 (東洋大学社会学部)  
関谷 直也 (東洋大学社会学部)
- P-15 避難行動を左右する要因の推定 - 東日本大震災を事例に -  
作間 敦 (環境防災総合政策研究機構)  
松尾 一郎 (環境防災総合政策研究機構)  
加村 邦茂 (環境防災総合政策研究機構)  
関谷 直也 (東洋大学社会学部)
- P-16 雌阿寒岳火山防災ガイドブック  
宇井 忠英 (環境防災総合政策研究機構)  
渡邊 晶子 (環境防災総合政策研究機構)  
広田 達郎 (環境防災総合政策研究機構)  
雌阿寒岳火山防災会議協議会
- P-17 東日本大震災と通信ー陸前高田・南三陸・仙台・名取・山元住民調査を中心にー  
中村 功 (東洋大学社会学部)  
中森 広道 (日本大学文理学部)  
福田 充 (日本大学法学部)
- P-18 東日本大震災と報道  
中森 広道 (日本大学文理学部)  
中村 功 (東洋大学社会学部)  
福田 充 (日本大学法学部)
- P-19 竜巻関連の気象情報に対する利用者の認識  
牛山 素行 (静岡大学防災総合センター)  
横幕 早季 (静岡大学防災総合センター)  
弟子丸卓也 (気象庁予報部)  
松村 崇行 (気象庁予報部)  
向井 利明 (気象庁予報部)
- P-20 地震ハザードマップ作成の基本的な配慮事項に関する基礎的検討ー見やすさと災害イメージ固定化への対応についてー  
藤本 一雄 (千葉科学大学)  
能登 貴仁 (千葉科学大学)  
粕川 正光 (千葉科学大学)
- P-21 東日本大震災後のメディア情報と「買いだめ」「買い控え」行動プロセスの関連分析ー筑波大学関係者を対象としてー  
幸 晋之介 (筑波大学大学院)  
侘 美怜 (筑波大学大学院)  
水本 佑樹 (筑波大学大学院)  
谷口 綾子 (筑波大学システム情報系)
- P-22 ハザードマップ等におけるAR技術の利活用について  
宇田川真之 (人と防災未来センター)  
久賀 公夫 (CRYSTAL CG JAPAN)

## メディアセッション

- M-1 長周期地震動による建物内部の様子をバーチャルで可視化  
桶田 敦 (TBSテレビ)
- M-2 「古文書が語る巨大津波」「天下人が恐れた大地震」古文書などをもとに歴史地震・津波被害をビジュアル化する取り組み  
木戸 崇之 (朝日放送報道局)

A会場：福武ラーニングシアター  
A3 なし

B会場：福武ラーニングスタジオ  
B3 気象情報（座長 高橋賢一） 13:30～14:50

- B-3-1 地域性を考慮した気象情報の共有による減災可能性～伊勢市宮川中学校区における取組を通じて  
竹之内健介（京都大学大学院情報学研究科）  
河田 慈人（京都大学大学院情報学研究科）  
島田 真吾（京都府久御山町教職員）  
中西 千尋（京都大学工学部）  
矢守 克也（京都大学防災研究所）
- B-3-2 2011年台風12号豪雨水害における市町の対応をもとにしたタイ・ルーイ県の災害情報伝達システムの課題抽出  
近藤 伸也（東京大学生産技術研究所）  
川崎 昭如（東京大学生産技術研究所）  
大原 美保（東京大学生産技術研究所）  
Adisorn Sunthararuk（ルーイ環境保全/維持財団）  
Manop Kaewmorachoen（チェンマイ大学）
- B-3-3 スコアの正しい認識による予測検証に基づいた防災気象情報を利用した防災マネジメントー2011年の竜巻注意情報の予測精度が的中率1%であることに対するコメントー  
西垣 語人（日本橋学館大学リベラルアーツ学部）
- B-3-4 人を動かす気象情報とは～平成24年4月3日の首都圏における暴風雨事例を対象に～  
吉開 朋弘（日本気象協会）  
本間 基寛（日本気象協会）
- B-3-5 「記録的な大雨に関する気象情報」の技術的背景～極値統計を用いた記録的な大雨の抽出方法～  
齋藤公一滝（気象庁予報部）  
太田 琢磨（気象庁予報部）  
高橋 賢一（気象庁予報部）
- B-3-6 見出しのみの短文で伝える気象情報について（平成24年7月九州北部豪雨事例）  
高橋 賢一（気象庁予報部）  
弟子丸卓也（気象庁予報部）  
三浦 郁夫（気象庁予報部）

10月27日(土) 15:00～16:20

A会場：福武ラーニングシアター

A4 東日本大震災（3）（座長 金井昌信）

- A-4-1 自治体ツイッター 東日本大震災以降の潮流ー自治体の“つぶやき”から災害情報伝達手段としての適性を探る 2ー  
福島 隆史（TBSテレビ報道局）
- A-4-2 東日本大震災における関東の帰宅/残留状況と情報行動  
遊橋 裕泰（エヌ・ティ・ティ・コムモバイル社会研究所）
- A-4-3 東日本大震災における情報メディアの利用実態（津波被災地域内外比較）  
遊橋 裕泰（エヌ・ティ・ティ・コムモバイル社会研究所）  
本條晴一郎（エヌ・ティ・ティ・コムモバイル社会研究所）
- A-4-4 東日本大震災被災者の関心事特徴と経年変化のー考察ー被災者制作短編映像テーマの経年比較からー  
安孫子友祐（エヌ・ティ・ティ・コムモバイル社会研究所）
- A-4-5 津波襲来時における自動車避難と人的被害の関係に関するー考察  
片田敏孝（群馬大学広域首都圏防災研究センター）  
桑沢 敬行（IDA社会技術研究所）  
渡邊 寛（IDA社会技術研究所）
- A-4-6 東日本大震災の津波犠牲者・津波被災者の避難行動にみる『3.11の教訓』  
金井昌信（群馬大学広域首都圏防災研究センター）  
片田敏孝（群馬大学広域首都圏防災研究センター）

B会場：福武ラーニングスタジオ

B4 竜巻・土砂災害・火山（座長 秦康範）

- B-4-1 竜巻災害における今後の防災教育について  
新井 光彦（災害情報の会）
- B-4-2 2012年につくば市で発生した竜巻災害における災害情報の伝達と住民の行動  
干川 剛史（大妻女子大学人間関係学部）  
中村 功（東洋大学社会学部）  
中森 広道（日本大学文学部）  
関谷 直也（東洋大学社会学部）  
布村 明彦（関西大学/河川情報センター）  
柳瀬 公（東洋大学大学院）
- B-4-3 火山噴火時の防災情報～ロールプレイ訓練による検証～  
吉田 真也（砂防・地すべり技術センター）  
安養寺信夫（砂防・地すべり技術センター）  
西 真佐人（国土交通省関東地方整備局）
- B-4-4 霧島山(新燃岳)噴火に伴う降灰による土石流に対する住民避難の状況  
山本 剛（都城工業高等専門学校）
- B-4-5 海外における広域土砂災害危険度推定の試みー衛星観測降雨情報を用いてー  
清水 孝一（土木研究所・ICHARM）  
Badri Shrestha（土木研究所・ICHARM）  
岡積 敏雄（土木研究所・ICHARM）  
小山内信智（土木研究所・土砂管理研究G）  
石塚 忠範（土木研究所・土砂管理研究G）
- B-4-6 空間・時間を限定した土砂災害リスクの算定の試み  
秦 康範  
（山梨大学地域防災・マネジメント研究センター）

10月27日(土) 16:30~17:50

**A会場：福武ラーニングシアター**

**A5 東日本大震災（4）（座長 中村功）**

- A-5-1 東日本大震災をふまえた香川県内企業の事業継続計画取り組み状況と今後の課題  
磯打千雅子（香川大学危機管理研究センター）  
白木 渡（香川大学危機管理研究センター）  
井面 仁志（香川大学危機管理研究センター）
- A-5-2 地震・津波の複合災害時における自治体庁舎、職員、防災資機材等防災リソースの活用及び喪失に関する調査  
田中 健一（神戸大学大学院工学研究科）  
北後 明彦（神戸大学都市安全研究センター）  
越山 健治（関西大学社会安全学部）  
西野 智研（神戸大学大学院工学研究科）
- A-5-3 「東日本大震災」発生以降の「緊急地震速報」に関する人々の意識と評価—アンケート調査からの考察—  
中森 広道（日本大学文理学部社会学科）
- A-5-4 東日本大震災とハザードマップの問題  
中森 広道（日本大学文理学部）  
中村 功（東洋大学社会学部）  
福田 充（日本大学法学部）
- A-5-5 東日本大震災における避難行動—陸前高田・南三陸・仙台・名取・山元住民調査より—  
中村 功（東洋大学社会学部）  
中森 広道（日本大学文理学部）  
福田 充（日本大学法学部）
- A-5-6 東日本大震災における災害情報の伝達と住民の対応—デジタル放送研究会・新潟広域避難調査および三陸沿岸調査から—  
中村 功（東洋大学社会学部）  
天野 篤（アジア航測）  
藤吉洋一郎（大妻女子大学）  
東方 幸雄（東日本システム建設）  
水上 知之（三重県）  
中森 広道（日本大学文理学部）  
天野 教義（TBS）  
三島 和子（セコムIS研究所）  
山崎 智彦（日本放送協会）  
干川 剛史（大妻女子大学）  
谷原 和憲（日本テレビ）

**B会場：福武ラーニングスタジオ**

**B5 水害（座長 尾畑功）**

- B-5-1 神戸・都賀川の親水空間における安全対策の盲点と適切な河川利用形態に関する一考察  
宇野 宏司（神戸市立工業高等専門学校）
- B-5-2 白川をはじめとする九州の主要河川の洪水位は高精度で3時間予測が可能  
森山 聡之（福岡工業大学社会環境学部）  
平野 宗夫（防災ネット研究所）  
中山比佐雄（シエスタクラブ）
- B-5-3 リアルタイム浸水予測情報の必要性  
中根 和郎（防災科学技術研究所）  
長坂 俊成（防災科学技術研究所）  
臼田裕一郎（防災科学技術研究所）  
田口 仁（防災科学技術研究所）  
八文字弘行（藤沢市土木経営課）  
藤原 健治（藤沢市土木経営課）  
鈴木 豪（藤沢市土木経営課）  
野島 亮兵（藤沢市土木経営課）
- B-5-4 水害避難に関する行動指南情報の住民対応誘導効果に関する考察—平成23年7月新潟福島豪雨時の三条市の対応から—  
片田敏孝（群馬大学広域首都圏防災研究センター）  
島 晃一（IDA 社会技術研究所）  
金井昌信（群馬大学広域首都圏防災研究センター）  
小島彰吾（群馬大学大学院工学研究科）
- B-5-5 適切な災害理解と避難促進のための動的なハザードマップの開発  
桑沢 敬行（IDA 社会技術研究所）  
片田敏孝（群馬大学広域首都圏防災研究センター）
- B-5-6 名古屋駅地区利用者の防災意識調査—水防災情報に対する意識と行動を中心として—  
新堀 賢志（CeMI環境・防災研究所）  
尾畑 功（国土交通省三重河川国道事務所）  
秀島 栄三（名古屋工業大学）

10月27日(土)18:30~20:00

東京大学医学部研究棟 13 階 Capo PELLICANO<カポ・ペリカーノ>

**懇親会**

10月28日(日)9:00~10:20

**A会場：福武ラーニングシアター**

**A6 地震・津波・緊急地震速報（座長 鷹野澄）**

- A-6-1 避難時の所要時間短縮の取り組み  
ー「避難」における訓練練度と誘導に関する考察  
上倉 秀之（セノン）
- A-6-2 発災時の津波情報を有効活用した津波警戒監視  
支援システムの開発と検証  
本間 基寛（日本気象協会）  
林 健次（日本気象協会）  
松藤絵理子（日本気象協会）  
卯塚 淳（日本気象協会）
- A-6-3 避難困難度の地域診断結果を考慮した津波避難  
支援マップの提案  
細井教平（IDA 社会技術研究所）  
片田敏孝（群馬大学広域首都圏防災研究センター）
- A-6-4 3.11以後は、財産より人命、公助より自助、  
諦めへ  
伯野 元彦（東京大学名誉教授）
- A-6-5 緊急地震速報とオンサイト地震警報器の比較  
山口 耕作（シグネット）
- A-6-6 緊急地震速報はどのように放送すべきかー後続  
報を活かした自動放送設備の開発  
鷹野 澄（東京大学情報学環）  
鶴岡 弘（東京大学地震研究所）  
石黒 佳彦（ソフトテックス）

**B会場：福武ラーニングスタジオ**

**B6 防災教育（1）津波防災教育（座長 近藤誠司）**

- B-6-1 先達の取り組みに学ぶ教育機関と連携した津波  
防災教育  
草野 富二雄（仙台管区気象台）  
横田 崇（気象研究所）
- B-6-2 ポスト・東日本大震災における津波防災の課題の  
体系化ー「クロスロード：津波編」の作成を通じて  
河田 慈人（京都大学大学院情報学研究所）  
矢守 克也（京都大学防災研究所）
- B-6-3 津波災害からの復興過程における防災教育の変  
遷ー北海道南西沖地震から19年を経た奥尻島を例に  
定池 祐季（北海道大学大学院理学研究院）
- B-6-4 大学における災害ボランティア活動に関する実  
態調査ー東日本大震災での取組を通してー  
中野 健秀（大阪国際大学現代社会学部）
- B-6-5 高知県興津地区における津波避難に関するアク  
ションリサーチ（1）ー災害意識と避難行動パ  
ターンに着目してー  
孫 英英（京都大学大学院情報学研究所）  
近藤 誠司（京都大学大学院情報学研究所）  
谷澤 亮也（京都大学大学院情報学研究所）  
矢守 克也（京都大学防災研究所）
- B-6-6 高知県興津地区における津波避難に関するアク  
ション・リサーチ（2）ー避難訓練の充実化を目  
指した“動画カルテ”の開発と展望ー  
近藤 誠司（京都大学大学院情報学研究所）  
孫 英英（京都大学大学院情報学研究所）  
宮本 匠（京都大学防災研究所）  
谷澤 亮也（京都大学大学院情報学研究所）  
鈴木 進吾（京都大学防災研究所）  
矢守 克也（京都大学防災研究所）

10月28日(日)10:30~11:50

**A会場：福武ラーニングシアター**

**A7 事業継続・自治体（座長 黒田洋司）**

- A-7-1 自治体間連携と災害対応業務のあり方  
ー補完性の原理を超えてー  
鍵屋 一（板橋区福祉部）
- A-7-2 東日本大震災における市町村支所の初動対応に  
ついて  
小松 幸夫（消防科学総合センター）  
齋藤 泰（消防科学総合センター）
- A-7-3 災害時における事業継続に対する企業間連携の  
効果分析  
寅屋敷哲也（関西大学大学院社会安全研究科）  
河田 恵昭（関西大学大学院社会安全研究科）
- A-7-4 東南海・南海地震地震来襲地域における民間事  
業者の津波対策ー高知県・愛媛県・徳島県事業者  
調査結果よりー  
森岡 千穂（松山大学人文学部社会学科）
- A-7-5 災害時の組織間関係ー可視化のための「見取り  
図」の提案  
黒田 洋司（消防科学総合センター）

**B会場：福武ラーニングスタジオ**

**B7 防災教育（2）地域防災（座長 阪本真由美）**

- B-7-1 兵庫県赤穂市における防災に関する意識調査  
菅 由希子（関西福祉大学社会福祉学部）  
松本 守生（赤穂市市長公室危機管理担当）  
萬代 新（赤穂市市長公室危機管理担当）
- B-7-2 災害伝承「念仏講まんじゅう」  
ー150年間毎月続く長崎市山川河内地区の営みー  
高橋 和雄（長崎大学大学院）  
緒統 英章（砂防広報センター）
- B-7-3 台湾の「明星災区」の意義と課題  
ーマスメディアと被災地住民の関係性を中心にー  
李 勇昕（京都大学大学院情報学研究所）  
近藤 誠司（京都大学大学院情報学研究所）  
矢守 克也（京都大学防災研究所）
- B-7-4 小中学生を対象とした防災講座  
しずおか防災コンソーシアムにおける活動事例紹介  
井野 盛夫（富士常葉大学環境防災研究所）
- B-7-5 地域における災害・防災情報拠点としての災害  
ミュージアム  
阪本真由美（人と防災未来センター）  
宇田川真之（人と防災未来センター）  
マリ・エリザベス（人と防災未来センター）  
定池 祐季（北海道大学大学院理学研究院）

10月28日(日)12:00~12:30

A会場：福武ラーニングシアター

## 招待講演（韓国災難情報学会）

### A study of the disaster protection resources management framework in Korea

ChangYeol Lee(Donggeui University, South Korea)

GilJoo Park(Metarights Inc., Korea)

TaeHwan Kim (YongIn University, South Korea)

ChangSoo Lee(Seoul City University, South Korea)

(昼休み 12:30~13:30)

10月28日(日)13:30~14:10

A会場：福武ラーニングシアター

## 第14回 総会

10月28日(日)14:10~15:00

A会場：福武ラーニングシアター

## 廣井賞授賞式・受賞講演

(社会的功績分野)

- ・株式会社ニッポン放送  
「学校安否情報」
- ・特定非営利活動法人防災推進機構・本田技研工業株式会社・特定非営利活動法人ITSJapan  
「通れた道路マップ」

10月28日(日)15:00~17:30

A会場：福武ラーニングシアター

## 大会記念シンポジウム

### 「災害情報と防災教育 これまでとこれから」

登壇者：大牟田智佐子（毎日放送）

片田敏孝（群馬大学広域首都圏防災研究センター）

中村 功（東洋大学社会学部）

中森広道（日本大学文理学部）

矢守克也（京都大学防災研究所）

討論コーディネーター：秦康範（山梨大学地域防災・マネジメント研究センター）